

代表理事交代にあたって



代表理事就任のご挨拶 清宮 茂光

この度6月16日の理事会で代表理事会長を仰せつかりました。副会長として2年間研鑽を積んだ経験を糧に、センター発展のため精一杯力を尽くす所存です。

超高齢社会の中で、働く意欲のある高齢者の方々に就業の機会を提供し、就業を通じて自ら生きがいを見つけ、地域に貢献しながら生涯現役を目指していただく、それがシルバー人材センターの役割です。6月総会時点での会員数は約3,000名、今年度は300名を目標に会員増を目指します。とりわけ、現在約30%の女性会員の割合を大幅に増やすための活動を強めます。就業場所の拡大も大切な課題です。理事会、事務局が緊密に連携し、高齢者に相応しい就業の開拓に努めます。

地域との絆を強めるためのボランティア活動も大切です。更なる活動の場を広げていきます。

課題は少なくありませんが、先人たちが築かれた基盤の上で、会員の皆様がさらに明るく楽しく就業できる場を提供していきたいと思っています。

発注者の皆様、シルバー会員の皆様、関係先の皆様、よろしくお願い申し上げます。



会長退任にあたって 竹内 弘

私こと、先の定時総会におきまして、定款の規定により、代表理事会長を退任いたしました。

この間理事16年、会長12年の長きにわたって職務を全うすることができました。

幸い健康にも恵まれましたが、何といってもシルバー会員の皆様、センター関係先の皆様の温かいご支援があったればこそと深甚の感謝を申し上げます。

私は、在任中センターについて最も心がけてまいりましたのは、会員の皆様が「シルバー人材センターに入ってよかった」と心から思えるような運営を行うことでした。

又、「運営の指針」や「会員憲章」を制定し、目標と視点を定めることができました。

幸い、新執行部の皆様は優秀な方々がそろっておられます。きっとこれからの目標を起点に一層の発展を図られることを期待しております。

会員、関係先の皆様、健康に留意され、それぞれの立場でご活躍されることを祈念して、退任の挨拶といたします。